

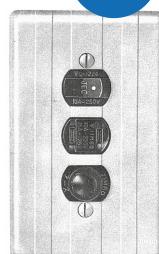
日本初

神保達(じんぼとおる)により設立された神保電器製作所は、耐熱性が高く絶縁性にも優れた硬質のフェノール樹脂(ペークライト)を独自調合し、大正11年(1922)に、日本ではじめて「フェノール樹脂製ソケット」を開発しました。



日本初

昭和17年、海軍の指定工場となり、零式艦上戦闘機をはじめ、航空機の点滅器(トグルスイッチ等)を製造。戦後も防衛庁規格(NDS)の通信機用精密スイッチとして継続。



昭和27年、我が国配線器具を変えた画期的な「連用配線器具」を製品化しました。従来の一箇所一点滅・一差込口から、三連の連用配線器具として、日本の配線器具市場を根底から覆すことになりました。

1918  
大正7年

1919  
大正8年

1923  
大正12年

1928  
昭和3年

1942  
昭和17年

1943  
昭和18年

1949  
昭和24年

1952  
昭和27年

神保製作所創立

神保電器製作所に改称

フェノール樹脂製ソケットを発表

株式会社に組織変更

海軍指定工場になる

山梨県に工場移転

東京都大田区大森に本社工場新設

日本の配線器具を根底から変えた「連用配線器具」を製品化

## 常に改善、すべてに工夫

明治時代…各地で電燈会社が設立はじめ、ランプの普及とともに成長してきたキー(ランプ)ソケット。

明治40年頃には、これまで市場を独占していた海外製品のソケットから、

陶磁器製や練り物製などの国内製へと移り変わり、大正初期には全国へと広がりました。

しかし、この練り物製は松脂とゴムを主原料としていたため、耐熱性が低く、灯具の脱落事故が多発しました。

その問題解消にいち早く力を注ぎ、画期的な製品「フェノール樹脂製ソケット」を独自開発したのが創業まもない神保電器製作所でした。

その「常に改善、すべてに工夫」の精神は、今も変わることなく大切に受け継がれています。



1979  
昭和54年

千葉工場増設

ワイドアップシリーズ配線器具を発表

優良事業所として労働大臣表彰受賞

未来工業(株)との間で資本及び業務の提携

高級感があり操作しやすい「ワイドアップシリーズ配線器具」を発表し、好評を得る。



岐阜神保電器(株)を設立

未来工業(株)との共同開発により、「EGシリーズ配線器具」を発表し、好評を得る。



EGシリーズ配線器具を発表

昨今の時代にマッチした「J-WIDEシリーズ配線器具」を発表し、好評を得る。

NKシリーズプレートGデザイン賞2002受賞の「コンボスイッチ」にバーツの一部として採用



2000平成12年

J-WIDEシリーズ配線器具を発表

2002平成14年

「コンボスイッチ」にバーツの一部として採用

2003平成15年

「光コンセント配線器具」を発表

FTTH用「JOPシリーズ配線器具」を発表。千葉県工場敷地内に光セントラルを新設し、千葉事業所として改組する。

電設工業展にて光コセンセント「JOP-SCD2」を発表し、日本電設工業協会会長奨励賞を受賞。この年、本社組織を千葉に移転。

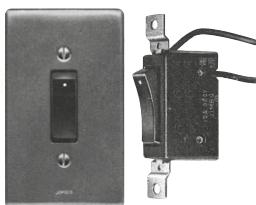
2004平成16年

光コンセント「JOP-SCD2」を発売

NKシリーズのデザイン性の高さは、「コンボスイッチ(2002Gデザイン賞受賞)」のコンセプトに基づくもので、プレートとしても高い評価を得る。



電設工業展にて「リモコン配線器具」を発表し、東京都電気研究所所長賞を受賞。



電設工業展にて「300V波動スイッチ」を発表し、通産大臣賞を受賞。



電設工業展にて「防水スイッチ」を発表し、技術奨励賞を受賞。



電設工業展にてコンテストを発表し、日本電設工業協会技術奨励賞を受賞。(現在も改良され、ロングセラー商品に。)



電設工業展にて「新連用配線器具」を発表し、中小企業庁長官賞を受賞。



電設工業展にて「マイルドビーカセットプレート配線器具」を発表し、中小企業庁長官賞を受賞。

1960  
昭和35年

リモコン  
配線器具を発表

1961  
昭和36年

300V波動  
スイッチを発表

1962  
昭和37年

防水スイッチを発表

1964  
昭和39年

日本工業規格表示  
許可工場となる

1970  
昭和45年

検電器  
コンテスターを  
発表

1974  
昭和49年

新連用  
配線器具を  
発表

1978  
昭和53年

マイルドビー  
カセットプレート  
配線器具を発表

# JIMBO



千葉・本社工場



岐阜工場



ISO14001  
認証取得

岐阜神保電器(株)  
を吸収合併、  
岐阜工場と改組  
2009受賞

J-WIDE SLIM  
METALLIC  
配線器具を発表

2006  
平成18年

2009  
平成21年

2011  
平成23年

2013  
平成25年

2017  
平成29年

2018  
平成30年

2019  
令和元年

2020  
令和2年

2021  
令和3年

2022  
令和4年



LED照明用2線式  
逆位相調光器  
2011電設工業展  
東京都知事賞受賞。  
NKシリーズ  
レッドドット・デザイン賞  
受賞

J-WIDE  
スリムシリーズ  
配線器具  
を発表

J-WIDE SLIM  
SQUARE  
METALLIC  
配線器具  
を発表

J-WIDE SLIM  
SQUARE  
METALLIC  
配線器具  
を発表

NK SERIE  
コンボスイッチ  
をリニューアル

RaProシリーズ  
防雨形コンセント  
を発表

本社にて環境に関わ  
る国際規格ISO14001  
認証を取得  
(JQA-EM5213)

歴  
史  
継  
承



# HISTORY

# 人と調和したやさしい配線器具。

写真提供:UR都市機構様(サンヴァリエ桜堤)撮影・太田拓実様

現在、製品の主たる採用先は、独立行政法人 都市再生機構様の集合住宅をはじめとして、各種官公庁様の宿舎、民間のマンションや住宅メーカー様があります。いずれも『建物』に施設される屋内配線器具であります。特に、J-WIDEシリーズやHBPシリーズ、またシンプルデザインのNKシリーズが好評を得ております。



TECHNOLOGY

技術開拓

# 次代を見つめる技術力。

写真提供:JR東海様

future

製品の一部においては、設備機器専用の配線器具として、JR各社様をはじめとして、鉄道車両や家具メーカー様の家具や産業用機器などにも、ご採用をいただいております。鉄道車両ならではの耐振動や不特定の方のご使用のため、扉付コンセントによりいたずら防止や防塵・防滴性の向上を図っております。また、オフィス家具や什器にも当社の技術が活きております。



左からN-700系、700系、300系



N-700系グリーン車・モバイル用コンセント



N700系普通車・モバイル用コンセント

写真提供:JR 東海様



E-233系



E-259系



E-5系

写真提供:JR東日本様



842+1071  
(車両掃除機用)



1053  
(洗面所コンセント)



1377(洗面所コンセント)



BPN-1KP  
(トイレ内非常スイッチ)



E-5系グランシート用コンセント

各種家具用・産業用設備機器にも、  
ご採用いただいております。



写真提供:デンヨー株様



写真提供:(株)岡村製作所様



写真提供:株烟屋製作所様